

(お知らせ)



26. 10. 7
東北方面総監部広報室

「みちのくALERT2014」の概要について

東北方面隊は、東北方面隊震災対処訓練（米国及び豪州との共同を含む。）として、次のとおり「みちのくALERT2014」を実施しますので、お知らせいたします。

1 目的

東日本大震災における災害派遣活動の教訓を踏まえ、「みちのくALERT2014」を実動により実施して、自治体及び関係機関との連携要領を演練し、東北方面隊の震災対処能力の向上を図るとともに、自衛隊と米軍及び豪州軍との連携要領確立の資を獲得する。

2 期間

平成26年11月6日（木）～9日（日）

3 場所

東北方面区及び同周辺海・空域

（日米豪共同による災害対処訓練は、仙台市、石巻市及び石巻湾、気仙沼市、岩沼市）

4 担任官

東北方面総監 陸将 まつむら 松村 ごろう 五郎

5 参加部隊等

(1) 自衛隊

東北方面隊を基幹とする陸上自衛隊、海・空自衛隊

人員約13,000名、車両約1,200両、航空機約40機、艦艇2隻

(2) 米・豪軍

ア 在日米陸軍

人員約50名、航空機3機(UH-60)

イ 第3海兵機動展開部隊

人員約50名、航空機3機(MV-22オスプレイ2機、KC-130J
1機)

ウ 豪州軍

人員4名

(3) 関係機関

東北6県の自治体及び関係機関(6県51市町村33機関)

※ 参加部隊等の数は、変動する場合がある。

6 訓練概要等

(1) 想定

宮城沖地震(M9.0)及びこれによる大規模津波

(2) 実施要領

発災当初の初動対応段階から応急復旧段階までの一連の活動を実動により
実施

(問い合わせ先) 東北方面総監部広報室 高橋(担当)、大泉
(022-231-1111 内線2708)